

NEWS RELEASE

2026年2月12日
みずほ証券株式会社

証券業界バックオフィス業務等の効率化に向けた 業界横断的な共通データ基盤の構築支援について

みずほ証券株式会社（以下「みずほ証券」）は、株式会社JPX総研（以下「JPX総研」）が取り組む業界横断的な共通データ基盤の構築の検討にあたり、証券会社としての業務知見を活かした要件定義の支援を行います。本件は、証券業界全体のバックオフィス業務の高度化・効率化に貢献する取り組みとなります。

証券各社は、日々取引所がPDFで公表する通知（所報）や証券関連機関のウェブサイトを確認し、システムの銘柄情報整備、取引規制情報の入力・チェック作業を行っています。所報PDFやウェブサイトの内容を確認し、公表された取引規制を短い时限でシステムに適用する作業には、人的負荷・入力漏れリスク・後継者の育成など、業務の効率化や継続性の面で課題があります。

みずほ証券は、この証券業界共通の課題への対応として、データ配信による業務の高度化・効率化を実現すべく、データ配信サービス構築の検討初期段階から、これまで蓄積してきたノウハウをJPX総研に提供しています。また、国内外の情報の利用が可能なクラウドプラットフォーム（Snowflake）経由でのデータ配信実現に向けた概念実証に参加すべく、証券関係機関と協議を進めています。

みずほ証券は、本件をはじめ、長年にわたり培ってきた業務知見と専門知識を有する業界のプロフェッショナルとして、今後も証券業界が抱える課題解決への取り組みを進めるとともに、日本市場の活性化・グローバル化に貢献していきます。

（ご参考）

株式会社JPX総研：証券関連事務の効率化・高度化を目指し業界横断的な共通データ基盤の構築に向けた検討を開始

<https://www.jpx.co.jp/corporate/news/news-releases/6020/20260212-01.html>

以上

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO